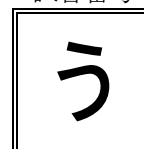


平成26年度 第38回全国高等学校ハンドボール選抜大会

戦 評 用 紙

試合番号



男子・女子 1回戦 ・ 準々決勝 ・ 準決勝 ・ 決勝

会場 スカイホール豊田C コート

栃木商業	27	11 — 8	16 — 13	21	神戸星城
チーム名	総得点	7mTC		総得点	チーム名

栃木商業のスローオフから試合開始2分、栃木商業11番岸のシュートで試合が動き始める。その直後、神戸星城13番小田のサイドシュートが決まり、すぐに同点とする。何度か連続で神戸星城がチャンスをつかみシュートを放つも、栃木商業1番GK須藤の落ち着いたキーピングが光り、なかなかゴールを奪えない。対する神戸星城も、粘りのある堅いDFで、栃木商業の多彩なクロスプレーを守り抜く。しかし、前半26分で神戸星城4番長谷川、27分で11番可藤が2分間退場となり、その間に栃木商業が2連続で得点。11-8で栃木商業が一歩リードした状態で前半を終える。後半も、開始直後から両チーム共に一歩も譲らない状況が続く。しかし、栃木商業の3番新畑と10番荻原が連続で得点を決め、以降4~5点差の状態が続く。神戸星城も11番可藤の鋭いカットインプレーをきっかけにポストを絡めたプレーで対抗し着実に得点を重ねて流れを呼び込もうとするが、一度火の付いた栃木商業の勢いは止まらない。両チーム共最後まで粘りのあるプレーを見せるが、最後は栃木商業7番押坂のシュートが決定的となり、27-21で栃木商業が勝利を収めた。